

北海道洞爺湖サミットを契機とした
北海道・日本の魅力の世界への発信及び観光振興に関する提言

平成19年11月26日
観光立国推進戦略会議

1. (背景)

2008年7月7日から同年7月9日にかけて、環境・気候変動問題等を主要テーマとするサミットが北海道洞爺湖地域において開催され、8か国の首脳及びEU委員長が参加するのみならず、数千人の各国政府関係者、メディア関係者等が北海道を訪問する。

国内外に北海道及び日本が強力に情報発信されるこの機会こそ、地域が主体となって総合的な取組みを実施することにより、北海道を日本の「モデル観光圏」として、その観光振興を図っていく好機である。

また、観光立国推進基本法及び同基本計画に掲げられている政策目標及びそれを支える施策を実践する場としても、北海道を「モデル観光圏」と位置づけ、地域間の連携により、地域経済の活性化と国際観光振興を積極的に推進することが求められる。

2. (視点及び留意事項)

その際、以下の視点に立って、北海道の地域特性を活かした取組みをサミット終了後も継続することにより、確固たる北海道ブランドを構築していくことが重要である。

- ①花を中心とする豊かな自然、海山の食、環境との共生等、北海道の地域特性を活かした北海道ブランドの確立を図る。
- ②北海道における滞在・体験の満足度を高めるよう、画一的なサービスを脱し、サービスの多様化・高付加価値化やホスピタリティーの向上、充実を図る。
- ③的確な情報発信を行うことにより、国内外における北海道観光の認知度向上を図る。

3. (対策)

具体的には、以下の取組みを早急 to 実施すべきである。

(1) 北海道観光プロモーションの促進

北海道ならではの観光資源の発掘と様々な視点からの再編成により、2. ①の北海道ブランドの確立と持続的なビジネスとして成立する、地域特性を活かした着地発の高付加価値型ニューツーリズムの創出を図るとともに、四季を通じた楽しみを提供する通年観光の充実を図る。

①北海道全域にわたる観光イベントの展開

a. 道民を挙げた「花いっぱいプロジェクト」の促進

【北海道、関係市町村、道経済界、国土交通省】

b. さっぽろ雪まつり等道内イベントと連携した観光 PR

【北海道、関係市町村、道経済界、国土交通省】

②北海道の自然や豊かな食材を活かした高付加価値・高品質なニューツーリズムの展開と商品化【北海道、関係市町村、道経済界、農林水産省、国土交通省、環境省】

a. 体験型ツーリズム（エコツーリズム、農業など第一次産業と連携した産業観光、森林浴や北海道の食材等を楽しむゆとりツーリズム等）

b. 美しい景観を活かしたツーリズム（シーニックバイウェイ北海道、北海道フットパス事業、国立公園の保全整備等）

(2) 観光客受け入れ環境の整備

①「おもてなしの心」による接遇の向上

a. ボランティアガイドの充実等を通じたホスピタリティーの改善

【北海道、国土交通省】

b. 北海道の玄関口である空港や駅での歓迎ムード醸成【北海道、道経済界】

②交通インフラにおける受け入れ環境の整備

a. 新千歳空港、JR 主要駅をはじめとする公共交通機関や主要な道路の案内表示、道の駅情報端末等の多言語化【北海道、道経済界、国土交通省】

b. 道内レンタカー会社による多言語カーナビ・エコカー導入促進【道経済界】

c. 環境負荷の少ないデュアルモードビークルの実用化に向けた取組の促進

【道経済界、国土交通省】

d. 観光に資するインフラの整備【北海道、道経済界、国土交通省】

③案内機能の強化

a. 新千歳空港等におけるビジット・ジャパン案内所の設置促進

【北海道、関係市町村】

b. 洞爺湖周辺等の観光施設、宿泊施設における多言語化

【北海道、関係市町村、道経済界、国土交通省、環境省】

c. 地域限定通訳案内士制度の導入【北海道】

④出入国手続きの円滑化

a. 新千歳空港はじめ国際線乗り入れ空港の出入国手続きの迅速化【法務省】

b. 新千歳空港への外国エアライン乗り入れに係る弾力的な運用

【国土交通省、防衛省、北海道】

⑤決済のバリアフリー化

- a. 海外発行カードの国内における利用者の利便性向上に向けた金融業界への要請及び利用可能なATMの設置場所に係る情報の周知【金融庁、国土交通省】
- b. クレジットカード受け入れ施設増加への働きかけ【経済産業省】

(3)北海道・日本の魅力発信の強化

①インターネットや海外事務所等を活用した情報発信強化

- a. サミット関連ポータルサイトの運営【北海道、道経済界、外務省】
- b. 国際観光振興機構のウェブサイト、海外事務所及び在外公館等を活用した情報発信【外務省、国土交通省】

②サミット参加各国に対する観光PRの強化

【内閣府、外務省、農林水産省、国土交通省、環境省】

③来道外国人客の多い、東アジア、東南アジア、豪州への観光PR広告強化

【国土交通省】

④開催地周辺の空き店舗を活用した観光PR、アンテナショップの設置

【北海道、関係市町村、道経済界、国土交通省】

⑤海外メディアの取材支援

- a. 外国人記者向け無料周遊パスの発行【北海道、道経済界】
- b. プレス向け情報提供拠点の設置（地元食材等のPRデスク及びホスピタリティデスクを含む）【北海道、道経済界、外務省、農林水産省、国土交通省】

(4)「環境と共生する観光」の展開

①観光、環境等をテーマにした国際会議、イベント等の誘致・開催

【北海道、関係市町村、道経済界、国土交通省、環境省】

②洞爺湖等における環境共生型の観光地づくり、環境に配慮した宿泊施設の整備

【関係市町村、道経済界、国土交通省、環境省】

4. (期待)

このような取組みの実施にあたっては、国、地元自治体、経済界の役割分担や密接な連携はもちろん、道民一人一人が日常の生活の中で観光振興に向けた取組みを実践し、これを道民運動として盛り上げていくことが肝要である。来年4月に発足予定の北海道観光振興に関する新機構が、市民参加と新たなビジネスモデルの創出による北海道を挙げた観光振興にとって、中心的な役割を果たすことが期待される。